

令和4年度大船渡市 I L C 推進協議会総会 議事録

1 開催の日時及び場所

- (1) 日時 令和4年7月1日(金) 午後1時30分から午後3時00分
- (2) 場所 大船渡市民文化会館(リアスホール) マルチスペース

2 会員数 31名

3 出席者

(1) 会員 20名

大船渡市 市長 戸田公明
大船渡市議会 議長 三浦隆
大船渡商工会議所 会頭 米谷春夫
岩手県飲食業生活衛生同業組合大船渡支部 会長 千葉武継
(一社)岩手県建設業協会大船渡支部 支部長 須賀芳也
(一社)岩手県建築士会気仙支部 幹事長 出羽秀二
大船渡金融団 当番幹事 菊地正徳
大船渡港振興協会 監事 佐藤孝
大船渡港物流強化促進協議会 幹事 佐藤清治
大船渡国際港湾ターミナル協同組合 理事長 細川廣行
大船渡五葉ライオンズクラブ 会長 瀧上清
(一社)大船渡市観光物産協会 会長 齊藤俊明
大船渡市社会福祉協議会 会長 田村福子
大船渡市水産振興連絡会 会長 船砥秀市
大船渡市農業協同組合 及川善文
(一社)大船渡青年会議所 理事長 千葉豪
大船渡ライオンズクラブ 会長 新沼哲
大船渡ロータリークラブ パスト会長 新沼英明
気仙地方森林組合 代表理事組合長 金信昭
大船渡市教育委員会 教育長 小松伸也
岩手県沿岸広域振興局経営企画部大船渡地域振興センター 主事 鈴木悠大(※オブザーバー)

(2) 事務局 6名

I L C 推進室長 江刺雄輝 I L C 推進室次長 阿部貴俊 商工港湾部長 今野勝則
企業立地港湾課長 伊藤喜久雄 都市整備部長 阿部博基 建設課長 金野尚一

4 議事の経過

午後1時30分に I L C 推進室長の進行で開会した。

はじめに、本協議会会長である戸田市長から下記のとおりあいさつがあった。

2月に文部科学省有識者会議の「国際リニアコライダー(I L C)計画の諸課題に関する議論のまとめ」が公表され、「現時点においては、I L C 準備研究所段階への移行を支持できる状況にはなく、時期尚早と言わざるを得ない」という厳しい内容が示された。これを受け、4月には I C F A から「国際的な議論の進展の評価のため、今後1年間の進展を注意深く見守る」との声明が発表された。まさしく、この1年が I L C 実現の正念場である。本協議会としては、I L C 実現に向け、

国際的な議論の進展や日本政府の早期の意思決定などについて要望するとともに、住民理解の促進に向けた取組を実施する。I L Cを誘致・実現するためには、皆様方のお力添えが何よりも重要であることから、引き続き、ご支援、ご協力をお願いしたい。

ここからは、大船渡市I L C推進協議会規約第6条第1項の規定により、戸田会長が議長となり進行した。

○議案第1号 令和3年度事業報告について

議長が事務局に議案第1号の説明を求めた。

事務局の大船渡市I L C推進室次長が、総会資料に基づき議案第1号について説明した。

事務局説明後、議長が各会員に質疑等を求めたところ、質疑等なく、議案第1号は承認された。

○議案第2号 令和4年度事業計画（案）について

議長が事務局に議案第2号の説明を求めた。

事務局の大船渡市I L C推進室次長が、総会資料に基づき議案第2号について説明した。

事務局説明後、議長が各会員に質疑等を求めたところ、下記のとおり発言があった。

(1) 令和4年度事業計画（案）及びI L C計画の動向に関する質疑応答

質問者：大船渡商工会議所 米谷会頭

内 容： 事業計画の文中にある「日本政府の判断を強力に後押しする」、「国際的な議論の進展を今後1年間注意深く見守る」というのは具体的にどういうことなのか。

回答者：大船渡市I L C推進室 阿部次長

内 容： 国際将来加速器委員会が「国際的な議論の進展を今後1年間注意深く見守る」という声明を出した。これは新聞報道等によると、期限が迫っているものと認識している。また、政府の判断を後押しする必要があると考えているので、当協議会としては意識啓発等に務めるとともに、地域から省庁に働きかけていきたいと考えている。

(2) 日本政府の意思表示に関する質疑応答

質問者：大船渡商工会議所 米谷会頭

内 容： 私は、日本政府の意思表示が第一であると認識しているのだが、そうではないのだろうか。

回答者：大船渡市 戸田市長

内 容： 私も同じ思いを持っている。中心となってやるべき人が手を挙げることで、周りの人も手を差し伸べてくれると思う。日本政府がリーダーシップをとって意思表示してくことが重要であると思う。

質疑応答後、議案第2号は承認された。

次に、次第「3 その他」について、会員に発言を求めたところ、発言はなく、議事は終了した。
なお、総会終了後、岩手県理事 大平尚氏より「ILC計画の現状について」と題し、講演をいただいた。